

『内視鏡所見のよみ方と鑑別診断—上部消化管 第3版』正誤表

このたびは『内視鏡所見のよみ方と鑑別診断—上部消化管 第3版』をご購入いただきまして誠にありがとうございます。本書におきまして、以下の誤りがございました。ここに訂正させていただきますとともに深くお詫び申し上げます。

2024年6月17日作成

刷数	訂正箇所	誤	正	掲載
1	135頁, Barrett 食道 127	プラハ分類では、全周性部分 (C) が 2 cm, 最大長 (M) が 4 cm であれば, C2M4 と表記 <u>し, C3cm 未満を SSBE, C3cm 以上を LSBE とする.</u> <u>欧米では M3 以上を LSBE と称することが多い.</u>	プラハ分類では、全周性部分 (C) が 2 cm, 最大長 (M) が 4 cm であれば, C2M4 と表記 <u>する. 従来, C3cm 未満を SSBE, C3cm 以上を LSBE としていたが, 「食道癌取扱い規約」が改訂され、欧米と同様に M3 以上を LSBE とするようになった.</u>	2024/6/17